

令和7年度第1回さぬき市男女共同参画推進協議会 会議結果

- 1 会議日時 令和7年5月8日(木) 14:00～15:15
- 2 会議場所
- 3 出席者 [委員] 大石委員 弟月委員 檜原委員 小松委員 佐々木委員
高田委員 多田委員 筒井委員 寺山委員
[事務局] 部長・石原 課長・山田 課長補佐・山田 副主幹・田村
[傍聴人] 0人
- 4 議題 (1) 令和7年度事業予定について
(2) 男女共同参画週間事業について
(3) 男女共同参画推進活動事業について
(4) その他
- 5 資料 ・令和7年度第1回さぬき市男女共同参画推進協議会次第
・資料1 令和7年度 男女共同参画推進事業予定
(参考) 令和6年度 男女共同参画推進事業実績
・資料2 男女共同参画週間事業実施計画書、チラシ
・資料3 令和7年度 男女共同参画推進活動事業 募集要項、チラシ

6 会議要旨

発言者	意見概要等
	< 開 会 > (14:00)
事務局	<p>本日は、御多忙の中、御出席いただきありがとうございます。</p> <p>ただ今から令和7年度第1回さぬき市男女共同参画推進協議会を開会します。はじめに、さぬき市男女共同参画推進協議会多田会長から御挨拶を申し上げます。</p> <p><会長挨拶></p>
事務局	<p>会議の進行につきましては、さぬき市男女共同参画推進協議会規則に基づき多田会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>まず会議の公開についてですが、本会議は「附属機関等の委員の構成及び会議の公開に関する指針」に基づき「原則公開」となっています。非公開の案件がない限り、公開とすることとします。</p> <p>まず傍聴申請について、人権推進課長から報告をお願いします。</p>
事務局	<p>本日の傍聴は、現在のところ希望はございません。</p>
会長	<p>会議の途中で傍聴希望があった場合には 随時許可することとします。</p>

会長	<p>はじめに、本日の会議についてですが 終了予定時間を 15 時 30 分としたいと思いますので 御協力をお願いします。</p> <p>では、議事（１）令和 7 年度事業予定について、議事（２）男女共同参画週間事業について、議事（３）男女共同参画推進活動事業について、それぞれ事務局から説明をお願いします</p>
事務局	<p><資料 1、2、3 に基づき説明></p>
会長	<p>事務局からの説明が終わりました。まず（１）令和 7 年度事業予定についてから、まとめて（２）、（３）と何か事務局の方に質問や御意見がございましたらお願いします。</p>
委員	<p>無いようなら、たいしたことでは無いが、セミナーやパネル展が全国的な週間からいうと 1 週間ほどずれているのは何か理由があるのか。</p>
事務局	<p>冬から準備を進めていて、講師の方の都合によりこの日程になりました。</p>
委員	<p>パネル展について聞きたい。昨年の会ですごくいろいろな意見が出ていたと思う。多くの人に見てもらいたいということで、規模が小さくても良いから公民館にパネル 1 点を置くとか小学校の廊下とか大学など。今、聞いたところでは市の文化祭で展示するというのを交渉して決めたいという 1 点だけだったが、他のアイデアが反映された部分は全く無いのか。</p>
事務局	<p>今は文化祭だけで説明しましたが、公民館などできるところはしていきたいと思っています。</p>
委員	<p>セミナーの講師の方について簡単にプロフィールなど聞きたい。</p>
事務局	<p>さぬき市内の小学校の P T A や地域の講演など、様々な場で講演をされている方で、高松市内在住の方です。チラシにも載せきれないほど多くの資格もお持ちの方で、ブログのほうも見させていただいてざっくばらんにお話してくださる方かと思っています。</p>
委員	<p>チラシにプロフィールが載っていた。了解した。</p>
委員	<p>ワークショップではどのようなことをするのか。</p>
委員	<p>（委員の一人がワークショップをすることになっているため）講師の先生に合わせてするのが良いか、まったく違った視点でするのが良いか、今は考えているところ。打合せをして決めたい。</p>

委員	セミナーは、さぬき市内に住んでいる人が対象か。
事務局	市内外を問わず、参加いただきたいと考えています。
委員	資料（3）の男女共同参画推進活動事業について質問したい。15万円の助成ということで、とてもありがたいものだと思うが。いつも思うが、行政のこの要項などの表現は分かりにくい。どういったものが対象になるのかなど、もっと具体的な例を載せるなどしてほしい。男女共同参画以外のところがどういった形で助成しているのかなどは分からないのだが、行政の作る書類は分かりにくいものが多い。
委員	この男女共同参画については、どういうものが当てはまるかなど事務局が細かく相談にのってくれる。こういう方向で進めていけば、この企画に合うといった助言ももらえるので、確かに文章にしたら引いてしまうところもあるが、こういったことをしてみたいという思いがあるなら相談したら良いと思う。
委員	市民サポーターが実施する事業は対象になるか。
事務局	市民サポーターの位置づけでは難しいですが、例えば、個人や市民サポーターのメンバーが何人かで集まって事業を行うということであれば対象になります。 対象になる事業というのも、チラシの裏側に記載しているのですが、基本的には男女共同参画プランに沿った内容というのが大条件になります。それも大きく捉えたり、何か男女共同参画プランにつながる視点をもって相談いただければと思います。 以前に委員さんから御指摘いただいて、チラシの裏側に男女共同参画プランの基本的な柱となる内容を載せることにしました。これを見てもらえれば。
委員	男女の視点というのは、本当に幅広い。こんなことがしたいけど、という相談をすれば答えてもらえるということか。ハードルが高いと思っていたが、逆にハードルは低いのだということが分かった。
委員	要項だけを見ると面倒そうなイメージだ。過剰書きとか例を簡単にでも書いていたら、なるほどみたいに共感を得ることができるかもしれない。後ろのほうによくある質問点というものもあるので、そういうところを参考にしたら良いとも思う。
委員	過去の例は調べることができるのか。
事務局	市のホームページにも載せています。1年間だけだったか。

委員	今、ホームページを調べているが、載っていないようだ。一覧にはなっていないのか。
事務局	一覧はありません。実績報告書を提出してもらうので、それをPDFで載せているのですが、年度ごとにバラバラになっているので、おっしゃっていただいたように一覧にしておいたら分かりやすいかもしれないと思いました。
委員	補助金の採択を受けたものは、載せてほしくないところもあるかもしれないが、どこまで載せるのかは別としてタイトルと内容があっても良いかもしれない。
委員	他の市町で冊子を作っているところもあるようだ。こんなところがありますよといった男女共同参画の冊子を作って。
委員	で、学校に出前授業という形で出かけて男女共同参画のことを紹介したり、結構、多岐にわたっていろいろされているようだ。
事務局	何でもありということではないですが、先ほどおっしゃっていただいたことも、この部分につながるなど考えることができるかと思います。
委員	<p>11月に図書館に来て、お父さんと一緒に図書館の中で行うイベントがある。すごく好評でたくさん参加があるというふうには聞いているが、さぬき市はひとり親家庭も多い。その時に、そのキャッチでここ何年か来ているがそれでいいのかと感じている。</p> <p>お父さんがいない人は参加できない。参加人数もそんなに募集しているわけではないようだが、男女の考えでいうと、男性だけというのも逆にどうなのかと思っている。何かもっと良い表現があるのではないかなど。</p>
事務局	いわゆるお父さんに育児などに参加してもらおうというのがきっかけで始めている事業かと思うのですが、確かになるほどなというふうに思うので、何か良い表現があれば。
委員	そこで門前払いの状態になってしまう。いろいろな複雑な家庭が段々増えている。
事務局	昔みたいにお父さんとお母さんがいてというノーマル家族から、ちょっとまた違った形の家族が増えている段階なので、表現の仕方が段々難しくなってきたなと感じています。
委員	そもそも目的を変えないといけなくなる。このイベントの内容はど

事務局	<p>んなこと？図書館でどんなことをするのか。</p> <p>図書館内のいろいろなところでクイズをしたり、お父さんが絵本と一緒に読んだり、各コーナーでミッションをクリアしていったりして、最終的に点数をつけていくというようなことです。</p>
委員	<p>逆に分かりやすく良いのではないかと感じている。さっきの目的で言えば、「おとうさんといっしょ」があるぐらいなので、良い定義。「おかあさんといっしょ」と「おとうさんといっしょ」って、別にそこまで感じていない。今回は、お父さんにクローズアップしてますよということで違和感を感じない。ただ、ひとり親家庭が参加できるのかできないのかというところは分からないなという気がする。</p>
委員	<p>家にいる母親の立場としては、実際、お父さんが子どもを連れ出してくれればありがたい。</p>
事務局	<p>参加している子どもたちに「家でお父さんは一緒に遊んでくれるか？」と聞くと、それなりに遊んでくれるように答えてくれるのですが、やはりそういう機会があっても良いのかなと現場では感じていません。</p>
委員	<p>まさに今、お母さんの意見としては確かにそういう意見もあると思う。お父さんも行き慣れていないから参加する人たちがお父さん同士だと参加しやすいのかなという部分もある。反対に、誰でもOKという同じような企画があっても良いと思う。</p>
委員	<p>今回はお父さんと一緒だけど、こっちの企画の時は誰でも参加できるからねという風にしておけば、「お父さんだけですか？」というように絞られることはないのかな。図書館が良いと言えばだが。</p>
事務局	<p>年に1回の蔵書点検のときにしているので、2回は厳しいところです。志度図書館でしており、寒川図書館でもしたらと考えたが、少し狭いということで開催には至りませんでした。</p>
委員	<p>誰でも参加できるようにするなら、図書館にこだわらず場所を変えるのはどうか。民間で遊んでもらうなども考えられる。</p>
事務局	<p>この行事は、図書館を知ってもらうという意味もあり、また、図書館自体の行事としてのタイアップ企画でもあります。</p>
委員	<p>参加したことがあるが、準備するのも大変なんだろうなと感じた。</p>

事務局	お父さんチームとお母さんチームの対抗戦みたいになれば、参加しやすいでしょうか。
委員	チーム戦といのはやめたほうが良いかもしれない。誰が参加するかということだけで、誰が参加しても面白いイベントだという感覚がある。基本、継続してやってもらえたら良いかなと思う。
委員	とりあえず、今年度はこの形で継続するという事だ。
会長	ほかに1, 2, 3の議事の内容のことについて、何か意見はありますか。逆に事務局のほうから何か皆さんにこういうことを考えているとか検討してほしいことなどあれば。
委員	前年度、市内のスーパーで民生委員さんたちと一緒に啓発活動か何かしていたと思う。今年もあるか。自分は出られなかったが、何のキャンペーンだったか。
事務局	あります。DVと虐待防止のキャンペーンで、主催は子育て支援課と福祉総務課になりますが、啓発ということで人権推進課も共同で実施しています。今年も日にちは未定ですが11月にあります。
委員	何部くらい配ったのか。全部配り切っていたと思う。
事務局	市内2か所で各200部です。民間の店舗でのキャンペーンで、児童虐待とDVという両面から配りました。
会長	今年度の事業について異議はありますか。 <異議なし>
会長	異議なしということで、事務局は委員と情報共有を図りながら取組を進めてください。では次に移ります。
会長	議事4、その他について事務局から何かありますか。
事務局	<説明> ・第2回会議スケジュールについて ・イキイキ☆さぬきびとについて
会長	この会議では、これまでも委員の皆さんそれぞれの立場での御意見、御提案をいただいているところですが、今後とも、さらに御教示いただければと考えております。

	<p>また、次回以降、このようなテーマで意見交換するのが良いのではないかという御意見がありましたら、ぜひとも事務局あてメールでも結構ですので、お送りいただければ幸いかなというふうに思っています。</p> <p>この会は、公募の委員さんも多いですが、それぞれの団体などから推薦で来られている方もいると思います。そちらの方で話題にしたいこととか話題になっていることで、男女共同参画参画と関係するものがあればお話いただいて、それぞれの団体に帰られましたらここでの議論の内容や情報交換した内容を共有していただけたらと思います。</p> <p>ほかに何かありませんか。</p>
委員	<p>男女共同参画にも少し関係するかと思うのだが、子どもたちが情報を得る手段として、最近ほとんどがスマホやSNSの空間で自分の好きな情報だけを一方的に受け入れる状況にあると思う。そういうSNSでモラルというか、こういうのは注意しましょうということを働きかけるような役割が必要だと思う。</p>
委員	<p>ネット空間は、この情報は良い悪いと個人が責任を持って判断することになっているが、それはやはり少し公共の力を取り入れていく必要があると思う。</p>
委員	<p>さぬき市でもホームページでSNSを利用するマナーというのを出しているようだ。内閣府でもあるし、ユーチューブの動画もある。ただ、それをせっかく上げていてもみんな見ないので、それを見るようにするのが大人の役割だと思う。</p>
委員	<p>今、ネットに関しては学校側も悩んでいて、私も人権教室に行くが、特にここ最近、ほとんどの場合デートDV防止などの内容だったりネットによる性被害、ネットでいじめに発展したりと 私たちの見えないところで動いているので、そこを講演で強調して話してほしいという要望が増えている。実際に事件があったのだろうという感じもある。私たちの見えない子ども社会で加害者にも被害者にもなり得る。</p>
委員	<p>子どもたちが何気なくやっている、あるいはアップや拡散していることが、いつ自分の首を絞めることになるか分からない。そういう危機感みたいなものを教えていかなければならないと思う。</p>
委員	<p>子どもを守るという立場では、やはりその問題が特にこれから必要になってくるかと思っている。興味だけでなく本当に見るべきものを見るような促し方を改善していかないといけないと思う。</p>
委員	<p>メディアリテラシーは、学校現場で私たちが話をしていくということが1番早い。今日の議事3の事業を、グループを組んで出前授業を</p>

委員	<p>させていただきますというのも有りだと思う。男女共同参画推進活動事業の15万円の補助金で費用が足りるかどうかわからないが、分かりやすく良い話をしてくれる先生がいるが。</p> <p>ネットについては、すごい課題になっている。悪いところもあるが、本当に良いところもある。拡散することについては、良い意味での拡散もできるし、悪いことを載せるとそれも一瞬で全世界に拡散という形になるので恐ろしい部分もある。本当に便利な世の中になったが、その一方で本当に命に関わるような内容というのは現実的にある。見る側が、情報が正しいのかどうかをしっかりと見ていく。その目が大事なのだと思う。</p>
委員	<p>情報にフィルターをかけるのも、周りの大人の、特に保護者の知識が必要だ。</p>
委員	<p>ネットについては、国によっては15歳か16歳まで利用できないようにするなど、いろいろな制限の仕方があるが。</p>
委員	<p>それによって、その後の反動というか自由まで規制されてしまうといった反対運動も起きているというので、正解は無いということが世の常なのだと思う。便利さをどこまで追求していくかということの選択。やはり、そこは子どもに任せるのではなく大人がしていかなければならない。</p>
委員	<p>ちょっとしたアンケートがあって、今はなんと2歳で64.7%がスマホをいじっているとのことだ。親が与えて、YouTube、あるいはゲームや動画でスマホに子守りをさせている。子育て中の親たち、おじいちゃん、おばあちゃんたちも本当に気を付けてやっていかないと、私たち大人が加担しているということになる。昔は、テレビだったのが、今はスマホになっている。</p>
委員	<p>この話は、なかなかここで終わりというのが無いと思うが、これから私たちも見守るだけではなく、何らかのアクションを起こしていかないと。大きな社会問題になっているので。</p>
委員	<p>同じ誤った知識をみんなが瞬く間に信じてしまうという現象に危機感を感じる。食い止めるために、ここが踏ん張りどきみたいなのところはあるかなと思う。</p>
会長	<p>ほかに無いですか。ほかに無ければ少し早いですが。では、最後に石原市民部長から挨拶をお願いします。</p>

部長	＜市民部長あいさつ＞
会長	<p data-bbox="491 280 1396 398">本日はスムーズな進行に御協力くださりありがとうございました。 これで、令和7年度第1回さぬき市男女共同参画推進協議会を閉会します。お疲れ様でした。</p> <p data-bbox="753 450 1152 483">＜ 閉 会 ＞ (15 : 15)</p>